

地域再生計画（地方創生整備推進交付金）事後評価調査

都道府県名	長野県	事業実施主体	上田市	地域再生計画名	上田市「住み良いまち・うえだ」快適環境のまちづくり計画
計画期間	平成29年度～令和3年度	評価責任者	上田市 上下水道局長		

①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標		基準値		中間目標値		最終目標値			事後評価	達成状況		最終目標値の実現状況に関する評価	
	指標1	指標2	基準年度	中間年度	年度	中間実績	基準年度	最終実績	達成率		指標総数	達成数		
①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標1	汚水処理施設の整備の促進 汚水処理人口普及率の向上	99.3%	平成27年度	99.4%	平成31年度	98.8%	99.5%	平成33年度	98.3%	×	2	1	集合処理区域の人口減少が多かったため、普及率の割合が減少したため目標は未達成となった。
	指標2	老朽施設の機能強化対策実施率の向上	35%	平成27年度	45%	平成31年度	45%	50%	平成33年度	50%	○	2	1	期間全体を通して処理施設の機能強化対策工事を行い、目標は達成した。
②地域再生計画に記載した数値目標以外の波及効果の実現状況	指標1	浦野川、神川、武石川の水質改善	BOD1.6mg/g/1以下	平成27年度	BOD1.5mg/1以下	平成31年度	1.9mg	BOD1.5mg/1以下	平成33年度	1.4mg	○	/	/	中間報告時において、目標値を超えた数値となったが台風災害等の異常値であることから、全体的に目標は達成した。
	指標2	人口減少抑制数	155,408人	平成27年度	151,868人	平成31年度	153,424人	150,097人	平成33年度	151,590人	○			目標を大きく上回る形で達成できた。
③事業の進捗状況	事業名		整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価								
			計画	中間年度(R1)	最終実績									
特別措置を適用して行う事業	農業集落排水施設の機能強化対策		3	2	3	処理施設の機能強化工事を実施できた。また、他事業にて引き続き機能強化工事を実施していく予定。								
	浄化槽（個人設置型）		42	21	29	当初計画に対し、設置基数の減少はあるものの、大型浄化槽の設置等を実施した。								
その他の事業	合併処理浄化槽の設置促進		個別の生活排水処理における合併処理浄化槽等の設置に対し、補助金を交付する（上田市単独事業）			本事業と併せて、上田市単独事業により浄化槽設置に対する補助を行い、生活環境の改善に貢献したと考える。								
	定住の促進（クラインガルテン整備事業）		滞在型市民農園の整備、都市農村交流の促進による農村地域の活性化			都市と農村の交流推進を図るため、殿城地区に10区画の滞在型農園の整備を行った。								
	下水道未普及解消（公共下水道事業）		下水道計画区域内の未整備解消			公共下水道計画区域における普及率を令和2年度末に100%となるよう進めていたが、達成できていない。本計画終了後も引き続き下水道未整備家屋への整備を進めていく。								
計画外で独自に実施した事業														
④評価方法	外部有識者（上田市地方創生推進協議会）による評価会議を開催し、最終目標値の実現状況に関する評価・検討等を行った。													
⑤事後評価の公表方法	上田市のホームページにて公表する。													
⑥計画全体の総合評価	地域再生計画に記載した内容については計画、目標通りすべての指標を達成した。													
⑦今後の方針等	地域再生計画：「住み良いまち・うえだ」快適環境のまちづくり計画の計画期間をもって事業完了となるが、引き続き別事業等での処理場機能強化工事や浄化槽設置を行い、地域再生に貢献していく予定。													